

図書館だより



2025年12月

もうすぐ、クリスマスですね。図書館からクリスマスプレゼントということで、本を借りた人にクリスマスツリーの形の手作りしおりをプレゼントしています。「冬休み」という時間にゆとりがあるときに、さまざまな本を手に取り読んでみてください。



図書館では、「マンガでわかる マンガでまなぶ」という展示をしています。マンガ形式で説明しているので、古典や料理、歴史などを分かりやすく読むことができます。活字が苦手という人もぜひ入門編として気軽に手に取ってみてください。

もうすぐ箱根駅伝！

駅伝小説特集

「風が強く吹いている」

三浦しをん・著 新潮社

寄せ集めの集団が箱根駅伝を

目指す！青春小説の傑作。



「白をつなぐ」

まはら三桃・著 小学館

都道府県対抗男子駅伝に

出場する中学生・高校生・大学生の物語。



1月2日（金）に往路、3日（土）に復路が開催されます

「俺たちの箱根駅伝 上・下」池井戸潤・著 文藝春秋

2年連続で箱根駅伝の本選出場を逃した崖っぷちチーム、

古豪・明誠学院。絶対に負けられない戦いが始まる！

2026年にドラマ化される話題作。



新しく入った本



『学校の怪談じや、ものたりない? 君に綴る5つの恐怖』
KADOKAWA 「913 ガ」



『ピカソとマティス』
高橋晶也・監修 東京美術
「720 モ」



『くますけと一緒に』
新井素子・著 中央公論新社
「913 ア」



『ブラックボックス、誰が解く? 君に綴る4つの謎』
KADOKAWA 「913 ブ」



『ここにひとつの口がある』
梨・著 KADOKAWA
「913 ナ」



『珈琲怪談』 恩田陸・著
幻冬舎 「913 才」



『おいしい給食4 チリコンカンと北の友達』 紙吹みつ葉・著 中央公論新社「913 カ」



『おいしい給食5 Road to イカメシ』 紙吹みつ葉・著 中央公論新社「913 カ」



『アリス殺し』 小林泰三・著
東京創元社 「913 コ」



『若冲と応挙』 金子伸久・監修 東京美術 「720 モ」



6月からコミック「宇宙兄弟」を継続的に購入しています。

今、図書館にあるのは25巻までです。徐々に増えていくので、チェックしてみてくださいね。